

5 楽しくてためになる劇でお年寄りを元気に！

【き】 当時、神崎町で保健師をされていた方の 悩みがきっかけ

20年ぐらい前から、私たちは入院患者の入浴や食事の補助、ベッドのシーツ交換などのボランティアに取り組んでいました。そのとき保健師さんから、「お年よりの方たちにもっと検診を受けてほしいけれど、自分が呼びかけても効果がなくて…」と相談を受けました。



劇の風景①

【概】 劇で明るく楽しく普及啓発！

「じゃあ寸劇なら堅苦しくならずに、楽しく呼びかけられるのでは？」ということになりました。その保健師さんがシナリオを考え、私たちが寸劇を披露する、という活動を始めました。今では、ミニデーが始まったこともあり、各集落を回らせていただいています。

【成】 地域のお年寄りたちが元気に！ 検診受診率もアップ！

家に一人でいるお年寄りや、寂しがっているお年寄りに集まってもらい、楽しい食事やゲーム、そして観劇などを通じて、明るい性格に変えることができたのは大きな成果です。劇を見て検診を受け、病気を早いうちに発見できたという感謝されたこともありました。最近は嫁姑問題をコメディタッチで演じたりもしていますが、「劇で笑いながら長生きのコツを勉強できる」と評判です。

【夢】 自分で動けない人も招待したい！

今、各集落で行われているミニデーは、一人で来ることができる人が対象です。いつか、送迎サービスなどをして、一人で来られない人を招待したいと考えています。

ただ、ボランティア保険はボランティアをする人のための保険で、送迎者の事故などでサービスを受ける人に何かあった場合の保険にはなりませんし、ご家族の方に送迎をお願いしようにも、ご多忙でなかなかそこまでできないのが現状です。これからの課題ですね。



劇の風景②

ボランティア神崎

代表者氏名：中井幾代
活動地域：神崎町全体
事務所等：神崎町栗賀町285
(神崎町社会福祉協議会内)
電話番号：0790-32-2303
FAX番号：0790-32-2428

組
ん
だ
と
も
に
取
り
組
み
等

加西保健所

作畑ミニデー

活動場所の紹介、連絡にご協力をいただきました。



分かりやすい劇づくりを工夫

保健師さんがつくった簡単なシナリオをもとに、手づくりのセット、演出で寸劇を披露しています。劇を観られた方たちのお話を聴いていると、講師の方が堅苦しい話をして「検診を受けて下さい」と言うよりも、ずっと効果があるようです。分かりやすく、楽しいものになるよう心がけています。

世帯普及率96%の町のケーブルテレビでもよく放送されているので、それも絶好のPR機会ですね。



町の施設を無料でお借りしています。その代わり…

劇の練習場所や、セットや小道具の置き場には、町のボランティア団体なら無料で使える「あじさい苑」という施設をお借りしています。

ただ、それに甘えてばかりでは申し訳ないので、月に1度みんなで施設の掃除をしています。小さなことかもしれませんが、大切なことだと思っています。

求ム!

私たちは16名のグループで、20年前から活動していますが、平均年齢が65歳以上です。もっと若い人に参加してほしいと思っています。

また、活動を町内だけで終わらせるのではなく、他町の団体さんにノウハウを提供したり、逆に良いところを吸収したいと思っています。どんどん声をかけてください!



訪問先での記念撮影

読者の皆さんへのメッセージ

ボランティアなんてする暇がないという方がよくいらっしゃいますが、暇は自分でつくるものです。やる気があればできるのです。自分に何ができるのか?を考えてみて、ぜひ、小さなことでも何かを始めてみてください。